



# 漁業体験の実践とポイント

～プログラム、安全管理、指導者育成や体制づくり～

第3回海業推進全国協議会（2026年1月22日）

NPO法人 海に学ぶ体験活動協議会（CNAC） 副代表理事 大塚英治



**2006年に設立されたCNACは、**

**全国の海辺で自然体験活動を行う団体・個人で構成され、独自の教材、カリキュラム、講師陣を持ち、会員それぞれが地域の海辺の資源を生かして活動しています。**

**全国各地の様々な要望に合わせて、海の体験活動をサポートします。**

## 【海辺の自然体験活動の特色】

- 身近でありながら非日常的な体験

（スノーケリング、磯観察、漁業など海ならではの体験）

- 地域の文化・産業・自然の体験（地域資源の活用、地域振興）

- 人間社会、地球環境、世界とのつながりを体験

（海洋ゴミ、気候変動等を通して地域と世界の課題を考える）

CNACのノウハウで編集された教材や研修を提供できます。

- 教材 海遊び安全講座（子供向け、指導者向け）  
海遊びレシピ集
- 研修 海辺の達人養成講座（自然体験活動指導者）  
安全トレーニングなど
- その他 自然体験や人材育成プログラムの開発支援、フォーラム開催





# 北海道小樽市 祝津漁港（第1種漁港）



祝津漁港 おたる水族館 ニシン番屋遺構 マリーナ 水産加工が集約





「令和7年度海業立ち上げ支援事業」



## おたる海の学校

OTARU SCHOOL OF SEA



### 学びの場（コミュニティ）

地域コミュニティの醸成

### 教育プログラム開発

漁業の魅力、環境、ストーリー

### 活きた教材（地魚）提供

漁港ならではの差別化教材

### 交流・関係人口づくり

質の高いファンの獲得、情報発信

漁港漁村と消費者をつなぐバリューチェーンを構築し、地域活性化



都会はもちろん、道内でも  
なかなかできない体験を!

## 生徒

- 小学生～中学生
- その親世代
- 高校生・大学生

バインダー形式を採用した  
「追加できる」教科書で内容に  
自由度を高め、リピーターを  
増やしやすい



教科書

イベント・体験誘致

滞在拠点・宿泊先

OTARU SCHOOL OF SEA

# おたる 海の学校

祝津本校  
(分校はまだないけどね)

現地体験

## 旧祝津小学校

- 地域の拠りどころ
- 教育旅行の宿泊先
- イベント広場
- 一次避難所



## 漁港・漁業

- ブルーカーボン
- 資源管理
- 環境保全
- 旬の地魚
- 漁体験



## おたる水族館

- 見学・体験の場  
(バックヤード見学など)
- 絵画コンクール (当時存在)



## 水産加工業

- 新たな商品開発
- 旬の地魚商材
- 魚醬づくり



研究・開発依頼

## 地域人材

- 地元有志漁師チーム
- KOO 中村さん(音楽)
- 二杉さん(野外体験)

## 番屋群

- リアルな歴史・文化の学び場
- 今までにない活用方法!?
- 歴史+POP ARTとか?

授業



## 山の学校

- 天狗山
- おこばち山荘



取材・協力



先生体験などを通じて未来の  
「海を仕事にする人材」を育成

## 先生体験

- 高校生・大学生
- 海と日本 PJ 卒業生
- おたる水族館飼育員

## アカデミック

- 小樽商科大学
- 東海大学(海洋学)

2025.3.5\_001



# 漁師町だからこそできる「おたる海の学校」開講！

詳しくは裏面をご覧ください



2025  
**8/31**  
sun  
AM10:00-PM15:00

会場 茨木家中出張番屋  
小樽市祝津3丁目165番地

# 小樽の祝津だからこそできる アクティブラーニング授業！

ACTIVE LEARNING

募集定員

初回の教材は「ウニ」!



15名

小樽で今シーズン最後のウニ漁で獲られる  
ウニを使って触ってみたり、食べてみよう!

対象: 小学校4~中2年生  
参加費: 1,000円 (材料費・保険代を含む)

おたる水族館飼育員全面協力  
モニター参加者募集!

## 「おたる海の学校」の特色

色んな海業界のスペシャリストや先生達と共に学校じゃ学べない「海」を学ぼう!

学校と同じ時間割りで  
4時間授業!

「おたる海の学校」は通常の学校と同じ1コマ45分授業! 体験を挟みつつ、全部で3時間授業を受け、最後の4時間目は生徒同士で学んだこと・気づいたことの発表をしよう!

教わるだけじゃない!?  
自分で考え実行しよう!

「与えられる」だけで終わらない体験授業形式の自分用「ノート」システム。「見る」「聞く」「食べる」に分けられた体験授業の他、本当の学校のような「美術」「音楽」カリキュラムも!

回を重ねるごとに  
充実していく「海のノート」

「与えられる」だけで終わらない体験授業形式の自分用「ノート」システム。「見る」「聞く」「食べる」に分けられた体験授業の他、今後は本当の学校のような「美術」「音楽」「体育」カリキュラムも!?

## 1日のスケジュール

10:00	10:20	11:15	12:00	13:00	13:45	14:40	15:00
受付	見る	聞く	お昼休憩	食べる	発表会	帰りの会	

この時間等の父兄は会場外で待機となります。お昼を目処に戻ってきてください!

## 最初授業のモニター生として参加してくれる生徒募集!

モニター生にはイベントに参加して「おたる海の学校」の授業をいち早く体験していただき、アンケートにもご協力いただけると幸いです! ご協力お願いいたします!

ご応募は応募フォームよりお願いいたします



「小樽にしん・おたて祭り」でも活動しました!

2025年6月7,8日に祝津で行われた「おたる祝津にしん・おたて祭り」でもホタテを実際に自分で開き、部位を勉強しつつ、最後に炭火で食べてみる体験を開催し、たくさんのお子さんに体験していただきました!

ご参加いただく上でのご注意

今回使用するウニはアレルギー特定原材料等28品目には入りませんが、ごく稀にアレルギー反応がみられる場合があります。アレルギーをお持ちの方は、必ずスタッフにお声がけください。みなさまに安心して楽しんでいただくために、ご理解とご協力をお願いいたします。



主催・お問い合わせ: おたる海の学校

OTARU SCHOOL OF SEA

おたる  
海の学校



## 祝津漁港海業推進協議会

主体：NPO法人おたる祝津たなげ会  
小樽市漁協、小樽水族館、祝津町会、小樽商科大学、  
東海大学、小樽観光協会、北海道中小企業家同友会  
小樽市、北海道後志総合振興局

## おたる海の学校運営組織

- 教材開発（水族館、大学、教員、デザイナー）
- 地域振興支援（大学）
- 水産物（教材）供給（漁業者有志）
- プログラム運営（運営チーム）
- 商品開発（水産加工会社）
- 教育旅行誘致（観光協会）

全体進行：ファシリテーター

運営責任：校長先生

専門家：水族館飼育員

研究者

漁業者

スタッフ：NPO会員

学生ボランティア



# 漁業体験の運営ポイント (ex:シャコ編)



- ・ ガイダンス (学びポイント、目標設定)
- ・ 専門家の解説



- ・ 水槽で生態を観察
- ・ 実験 (ゆで卵をシャコパンチ)

生きてるの初めて、スゲー！  
かわいい！



- ・ 活シャコを茹で上げる
- ・ さばいて実食



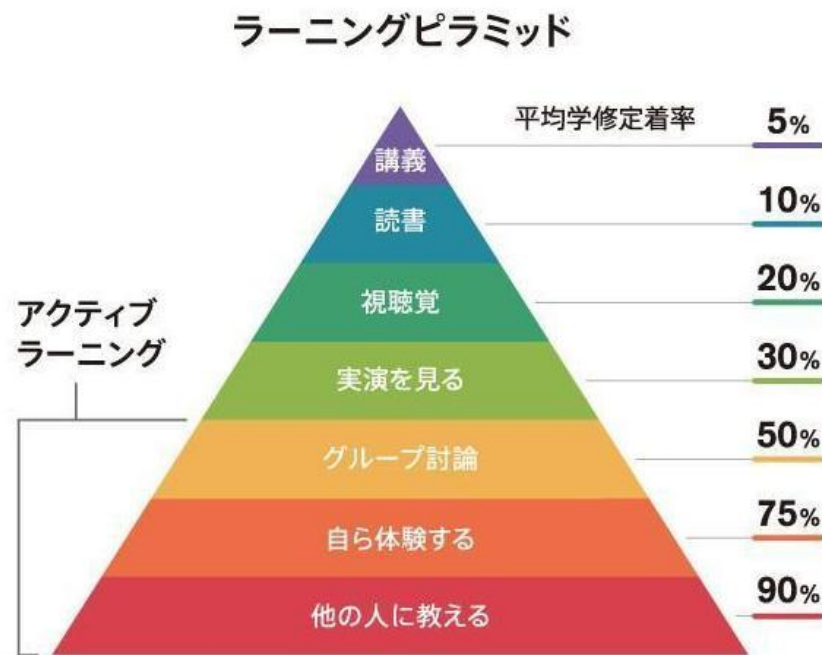
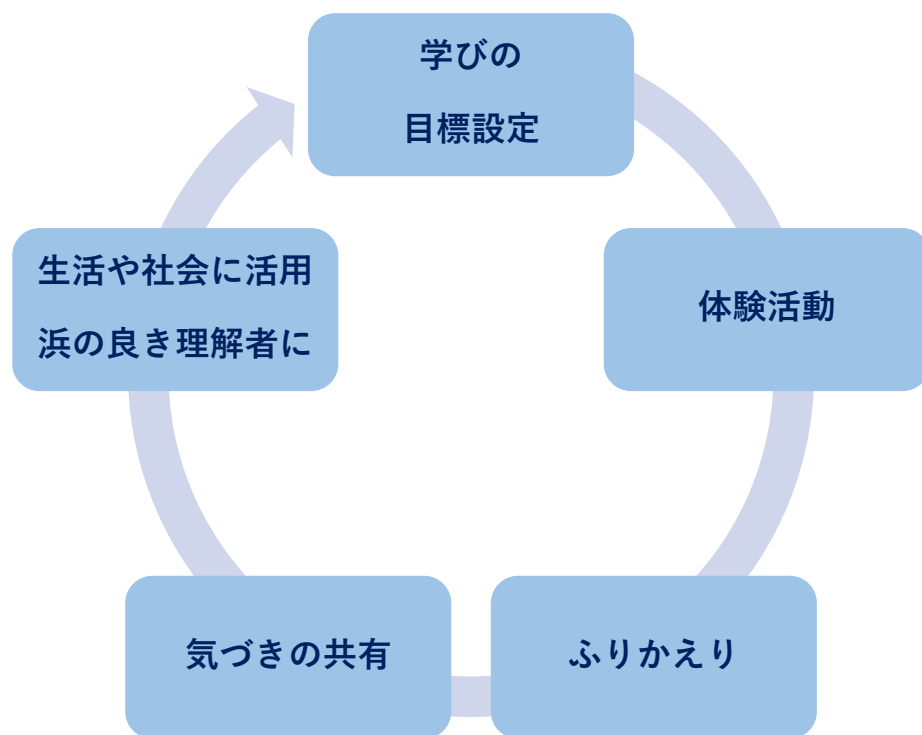
茹で立てウマイ！



- ・ 補足説明
- ・ ふりかえり、気づきを発表
- ・ 記念写真

剥き方がわかった、  
教えたい、食べたい、  
資源が気になる、楽しかった





出典: The Learning Pyramid. アメリカ National Training Laboratories

「漁業体験でアンバサダー（漁村ファン）を育てたい」

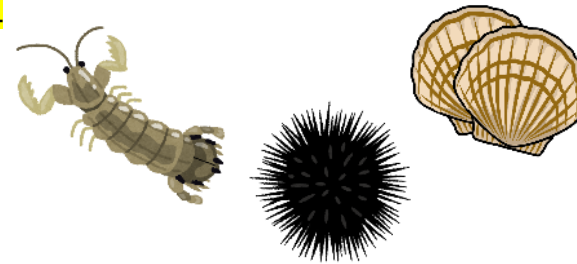




項目	ポイント
目標設定	<ul style="list-style-type: none"><li>・伝えたいこと（美味しさ（未利用魚）、環境保全（ブルーカーボン）等）</li><li>・参加者のニーズ（海・魚好き、食や環境への関心等）</li><li>・普及啓発（漁業者、地域住民、消費者、行政）</li></ul>
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"><li>・年齢層・学校団体（教育旅行）・サークル、家族、地域（地元、都市部）</li></ul>
安全管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・保険（傷害、損害賠償）、安全管理基準（中止基準、現地下見や避難方法、食品アレルギー等）、ガイド資格 → 大手旅行代理店との契約では厳格</li><li>・漁港管理者や海上保安部への事前協議や届出等</li></ul>
関連法令	<ul style="list-style-type: none"><li>・船舶の登録（遊漁船、不定期航路） → 遊漁船でのクルーズは基本NG</li><li>・飲食（飲食店営業許可、食品衛生責任者） → 調理体験は対象外</li></ul>
運営スタッフ	<ul style="list-style-type: none"><li>・漁業者 → 獲れ立てを供給、しかし漁期とバッティングで忙しい</li><li>・ファシリテーター、専門家、サポートスタッフ（学生ボランティア等）</li></ul>
会場	<ul style="list-style-type: none"><li>・漁港施設（会議室、荷捌場、屋根付き岸壁、防波堤、加工施設等） ※屋根付きの広い屋外空間は、荒天時に役立つ機能</li><li>・海浜（潮間帯、藻場等）</li></ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"><li>・参加者募集 ・活動紹介 ・事業の価値向上 ・アーカイブ</li><li>・SNS ・マスメディア（新聞、TV、広報） ・表彰制度</li></ul>
収益性 （費用対効果）	<ul style="list-style-type: none"><li>・自立的な運営を目指した経済価値。受益者負担＋補助金の有無</li><li>・教育旅行の商品販売（食事を加えると単価アップ） ・水産物直売</li></ul>

## 1. 新鮮な魚介類は、最高の教材です！

- 命を美味しくいただく
- 漁法から生態や環境を学ぶ



## 2. 漁業のコトを知りません！

- 漁港に行った人、漁船に乗った人は、ごく少数
- 停泊中の漁船の装備や漁具を見るだけでも面白い（船酔い対策）
- 頑張らないプログラムでも満足

## 3. 漁港施設は海体験にも便利です！

- トイレや駐車場 → 無いと困る
- 屋根付き岸壁 → 雨天時
- 防波堤 → 釣り、ジャンプ  
（ライフジャケットの体験）
- 取水設備 → タッチプール
- 競り → 流通の見学
- 海藻養殖 → 環境教材、食体験



## 4. 体験活動団体は協力的です！

- アクティビティや環境教育の専門家





お気軽にご相談ください

Thank you for listening.